

2023 年度

経済学部
ゼミ紹介

2023.10.20

【冊子掲載順】

砂川	ゼミ	1
草野	ゼミ	2
西山慎一	ゼミ	3
西山慶彦	ゼミ	4
根井	ゼミ	5
神事	ゼミ	6
久野	ゼミ	7
澤邊	ゼミ	8
山内裕	ゼミ	9
山田	ゼミ	10
黒澤	ゼミ	11
田中	ゼミ	12
チョルパン	ゼミ	13
諸富	ゼミ	14
佐々木	ゼミ	15
安達	ゼミ	16
依田	ゼミ	17
渡邊	ゼミ	18
秋田	ゼミ	19
関口	ゼミ	20
劉	ゼミ	21
若林	ゼミ	22

経済学部同好会について 23

ゼミ申し込み日程について 24-25

※ 渡邊ゼミの発表はありません。

※ 本冊子に掲載されていないゼミに関しては、KULASIS やシラバスで確認してください。

砂川ゼミナール 分野 金融

【活動内容】<テーマ・テキスト・運営形態など>

教科書の「企業価値評価（マッキンゼー社）」や「コーポレートファイナンス（砂川教授）」の輪読を行い、並行して実際の企業価値評価を実務家の方にコメントしていただきます。金融、非金融を含む企業の方々の来訪や東大ゼミとの交流もあります。

時間帯 金曜日 4・5 限（4 限で終了する場合もあり）
（サブゼミ）特になし

【ゼミ情報】<コンパ・合宿・ゼミ論（卒論）>

懇親会を定期的で開催。名古屋出張や東京遠征などの行事を通じて交流を深めます。

構成人数 2 回生 3 名 3 回生 7 名 4 回生 10 名 5 回生以上 0 名

T A ・ 院生の参加 有 無

【その他PRなど】

一般的に大学で学んだ内容が直接社会で役に立つことは少ないと言われていますが、企業価値評価は金融やコンサルといった業務で実践的な知識であり、また財務系の学習も行うため、どの業種でも役に立つ知識を学ぶことができます。加えて、就職活動に意欲的な人も多く、外資系金融機関や政府系金融機関、総合商社といった企業にも就職者を輩出しています。また京大らしい自由な雰囲気があることも魅力です。

追記

例年任意で参加者を募り、CFA リサーチチャレンジという金融系の大会に出場しています。内容は投資レポートの執筆と発表に関するものです。内容面は当然役に立つ内容であり、また学生時代の経験や企業の方との繋がりとして有益かと思えます。3 年生での参加を心配に思う人もいますが、東大・一橋・慶應・早稲田など他の有力校も 3 年生での参加が多くなっています。

草野

ゼミナール

分野

会計



【活動内容】 <テーマ・テキスト・運営形態など>

テーマ：財務諸表分析と企業価値評価

【前期】テキストを輪読し、財務諸表分析と企業価値評価の手法を学習

【後期】選んだ企業について実際に財務諸表分析と企業価値評価を行う



ステファン・ベンマン
『アナリストのための
財務諸表分析と
バリュエーション』

時間帯
(サブゼミ)

金曜 4 限

【ゼミ情報】 <コンパ・合宿・ゼミ論（卒論）>

～例年の主な活動～

〔11月〕OBゼミ/OB交流

〔11月〕台湾大学とのWS @日本

〔12月〕一橋大学との合同ゼミ

〔12月〕台湾大学とのWS @台湾

※左は例年の活動で、今年は未定です。
※卒論はありません。

構成人数 2 回生 名 3 回生 3 名 4 回生 0 名 5 回生以上 0 名

TA・院生の参加 有 (無)

【その他PRなど】

《草野ゼミ 見学・ランチ会の予定》

公認会計士を目指す人も多いゼミです。試験前は休みになるなど、会計士志望の学生を応援してくれます！

また、FASや会計系コンサル、投資銀行に興味がある人にもお勧めのゼミです！

ゼミ見学 (5限)

台湾大WSの発表の予行練習を行う予定です。
上回生がどのような研究をしているのか見学できます。

10/27
(金)

ランチ会 (昼休み)

ゼミの雰囲気などについて、上回生から直接聞くことができるチャンス！ 気軽に来てください！

10/31
(火)

ゼミ見学 (5限)

同上

11/10
(金)

ランチ会 (昼休み)

同上

11/14
(火)

参加連絡は下記まで！ 質問などもお気軽にどうぞ！

Eメール：suzuki.takumi.42e@st.kyoto-u.ac.jp

西山慎一ゼミナール分野：マクロ経済学

【活動内容】＜テーマ・テキスト・運営形態など＞

西山先生の専門はマクロ経済学、中長期の財政政策、数値計算の手法を用いた分析など。この2年間は、本ゼミでは蓮見亮『動学マクロ経済学へのいざない』、J. Gali『Monetary Policy, Inflation, and the Business Cycle』、北尾早霧、砂川武貴、山田知明『定量的マクロ経済学と数値計算』、F. Campante, F. Sturzenegger, and A. Velasco『Advanced Macroeconomics: An Easy Guide』を輪読、サブゼミでは D. Acemoglu『Introduction to Modern Economic Growth』、T. J. Sargent and J. Stachurski『Dynamic Programming, Volume 1: Foundations』、A. Auerbach and L. Kotlikoff『Dynamic Fiscal Policy』を輪読し、西山先生および大学院生が補足説明をする形で進めています。

時間帯 火曜5限
(サブゼミ) 今年度前期のサブゼミは火曜4限と金曜3限に実施

【ゼミ情報】＜コンパ・合宿・ゼミ論(卒論)＞

懇親会は年に2回程度。合宿はこれまでのところなし。ゼミ論はこれまでのところなし。期末レポートは必修。卒論は、昨年度は5名中2名が執筆、今年度は5名中1名が執筆予定。

構成人数 3回生 5名 4回生 5名 5回生以上 1名

TA・院生の参加 有 無

【その他PRなど】

今年度前期末レポートのトピック(一部抜粋)

確定的世代重複モデルによる財政政策の分析、ビューリーモデルを用いた資本の累進課税導入の理論分析、2期間ライフサイクルモデルを用いた動学マクロ分析、労使間移動を表現するマクロモデルの構築、ニューケインジアンモデルにおけるインフレ率の粘着性に関する研究、世代重複モデルを用いた公的年金財政分析、ビューリーモデルでの最適資本税率評価、など。

卒業生の進路

2023年：京都大学経済学研究科(2名)、東京大学経済学研究科、北海道大学理学部数学科、国家公務員 2022年：東京大学経済学研究科、金融庁、モルガン・スタンレー(投資部門) 2021年：日本銀行、経済産業省 2020年：日本政策投資銀行、農林中央金庫 2019年：東京大学経済学研究科(現在、ジョンズ・ホプキンス大学博士課程)、日本銀行(現在、京都大学経済学研究科)、日本銀行。ただし2021年以前の卒業生はオブザーバ参加者(本籍は岩本ゼミ、西山慶彦ゼミ、秋田ゼミ)。

西山慶彦ゼミナール

分野：計量経済学

【活動内容】 <テーマ・テキスト・運営形態など>

テーマ：計量経済学の理論（入門統計学，最小二乗法，パネルデータなど。相談可。）

本年度の使用教科書：『現代数理統計学』竹村彰通(著)

運営形態：教科書の輪読

時間帯 火曜 5 限@経済研究所 1 階会議室

(サブゼミ) 無し

【ゼミ情報】 <コンパ・合宿・ゼミ論（卒論）>

コンパ・合宿 昨年度は無し

ゼミ論（卒論） 任意

構成人数(+オブザーバー) 3 回生 4 名 4 回生 2(+1)名 5 回生以上 0 名

T A ・院生の参加 無（月曜 4 限の院生向けゼミへの学部生の参加は歓迎）

【その他 P R など】

計量経済学は統計学の手法を用いて経済データを分析することを目的とする学問です。本ゼミでは主にデータ分析の基礎となる理論について輪読形式で勉強します。

輪読書は受講者の興味，関心に応じて計量経済学・数理統計学の分野から選ばれます。昨年度は『計量経済学』（有斐閣）を扱いました。

オブザーバー参加も歓迎しています。

根井 ゼミナール 分野 経済学史

【活動内容】 <テーマ・テキスト・運営形態など>

輪読

題材 (令和5年度)

宇沢弘文著 ケインズ『一般理論』を読む

鍋島直樹著 ポスト・ケインズ派経済学

時間帯
(サブゼミ)

火3

サブゼミなし

【ゼミ情報】 <コンパ・合宿・ゼミ論(卒論)>

構成人数 2回生 0名 3回生 3名 4回生 0名 5回生以上 0名

TA・院生の参加 (有) 無

【その他PRなど】

神事ゼミナール

分野：国際経済学

【活動内容】<テーマ・テキスト・運営形態など>

3回生前期では国際貿易に関するテキストを輪読し、3回生後期では3~4人でグループを作りグループ研究を行います。前期の輪読は4回生と合同で実施するので、わからないこともみんなで議論しながら理解を深めることができます！

また、サブゼミでは後期のグループ研究に向けて、統計や実証分析の基礎を院生のTAの方のご指導のもとで学習します。

※使用予定のテキスト：「International Trade Theory and Policy」Paul R. Krugman他著

時間帯：水曜5限（法経東館102演習室）

サブゼミ：3回生は週1回1時間程度、時間を決めてサブゼミを実施します！

【ゼミ情報】<コンパ・合宿・ゼミ論（卒論）>

3回生の歓迎コンパや、前期・後期の打ち上げなど、年に3~4回飲み会をしています！

合宿等はありませんが、3回生の後期には他大学とのインゼミを開催してグループ研究の発表をします。

4回生では、1年かけて卒論に取り組むか、就活を終え次第ゼミ論を書くこととなります。3回後期のグループ研究を通して実証分析基礎を固めることができるので心配はいりません！

構成人数 3回生 6名、4回生 9名、5回生以上 1名

TA・院生の参加 有 無

【その他PRなど】

ゼミ生は民間就職を考えている人が中心ですが、他には修士・博士課程を考えている人・官僚等の公務員志望の人など、様々な進路を考える学生が在籍し、みんなやる気に満ち溢れています！また、神事ゼミではゼミ生と卒業生のマッチングのために卒業生の進路の情報を集めていて、進路選択に関して先輩から色々な分野の話を聞くことができます！さらに卒業後にはゼミの同窓会があり、卒業しても先輩や後輩と交流できるというのもメリットの1つです！

ゼミ生の研究テーマは国際貿易が中心で、プレグジットや新型コロナウイルス、ロシアウクライナ戦争などタイムリーな話題を扱った研究も多いです。一方で、4回生が書くゼミ論では個人の興味によって幅広いテーマの研究がされていて、テーマ設定の自由度はとて高く、どんな学生にもおすすめできます！また、なんと神事ゼミからは経済学部優秀卒業論文賞を受賞した学生を2年連続で輩出しています！

学習内容に不安を感じる方もいるかもしれませんが、教授が優しくわかりやすく丁寧に解説してくれます。サブゼミでもTAの方が親身になって相談に乗ってくださるので、ゼミ生同士でも議論しながら効率的に学習することができます！

ゼミ生同士も非常に仲が良く、授業の最初には一分間スピーチを行うなど、和気あいあいとした雰囲気です。国際経済学を学びたい方、ゼミ選びで迷っている方には神事ゼミをおすすめします。

11/1(水),8(水)の5限に102演習室でオープンゼミを行います。実際の雰囲気を経験する機会ですので、お一人でも友達とでもお気軽に参加ください！事前申し込み等は不要です！

質問などは担当の檜垣(higaki.shugo.72s@st.kyoto-u.ac.jp)までお気軽に！

久野ゼミナール 分野 農業経済学

【活動内容】 <テーマ・テキスト・運営形態など>

テーマ：「ローカルからグローバルまで、

食と農をとりまく諸問題について敏感になる」

前期：テキスト・日本農業新聞の輪読

後期：前期で深めた知識を用いて、前期に決めたテーマについて研究・発表

時間帯 金曜 4, 5 限 場所 108 演習室
(サブゼミ)

【ゼミ情報】 <コンパ・合宿・ゼミ論（卒論）>

コンパ：年2回程度

合宿：基本的になし

卒論：任意

(2024年度は例年と異なる場合があります)

構成人数 2回生 0名 3回生 10名 4回生 4名 5回生以上 1名

TA・院生の参加 有 無

【その他PRなど】

「ローカルからグローバルまで、食と農を取り巻く諸問題について敏感になる」というゼミの大きなテーマの中で、毎年ホットな話題を取り上げ、国際経験豊富な教授の助言を受けながら調査・議論をしています。

経済学が見落としがちな経済・政治・社会の「リアル」を感じることができ、多角的に考察する力が養われます。

農業問題や食の安全、食糧安全保障などにかかわる政治経済学に興味のある方は、ぜひご検討ください！ゼミを見学してみたい方や質問がある方は、以下のアドレスまでお気軽にご連絡ください！

(ゼミ見学を希望する場合は、必ず事前に連絡をお願いします)

メールアドレス: hisano.seminar.2023@gmail.com

澤邊

ゼミナール

分野 管理会計・経営

【活動内容】 <テーマ・テキスト・運営形態など>

- 管理会計・経営をテーマに勉強しています。
- 管理会計とは、経営者が意思決定や業績評価を行うのに用いる経営のための会計です。
- 前期はテキストの輪読とディスカッションを、後期は少人数の班ごとに自由なテーマで研究を行います。

時間帯 前期：月4→輪読 月5→ディスカッション (月に1回研究報告)
 (サブゼミ) 後期：月4・5→研究報告

【ゼミ情報】 <コンパ・合宿・ゼミ論(卒論)>

合宿	インゼミ	コンパ	ゼミ論
夏休み3泊4日	年に2回(夏・冬)	年に数回	年度末に、班ごとに
行き先	他大学と研究成果を	忘年会	研究成果をまとめます。
→沖縄・北海道etc	報告しあいます。	追いつレコンパetc	卒論は任意です。

構成人数 男 2回生 0名 3回生 11名 4回生 9名 5回生以上 0名
 女 4名 3名
 TA・院生の参加 (有) 無

【その他PRなど】

- ★アピールポイント
 - ・管理会計・経営についての知識を修得できます。
 - ・研究やグループワークを通してものごとを批判的に検討する力が身につきます。
 - ・ゼミ合宿やコンパなど楽しいイベントが多く、個性豊かな仲間と様々な経験ができます。
 - ・内定先紹介やOB・OG講座など先輩やOB・OGとの交流があります。
 - ・会計の知識(単位)がなくても大丈夫です！会計士志望者・就活生・院進希望者が揃っています。

- ★シークレットスケジュール
 <説明会> オンライン
 - ・全体向け 10/22(日) 20:00~
 - 10/24(火) 20:00~
 - 11/14(火) 20:00~
 - ・個別 10/31(火) 12:00~ } 対面もOKです！
 - 11/2(木) 12:00~
 - ・会計士志望者向け 10/28(土) 20:00~
 - ・就活生向け 11/9(木) 20:00~
 - ・研究者志望向け 11/10(金) 20:00~
- <オープンゼミ> @101 演習室
 10/23(月) 11/6(月) 4限・5限

X(旧Twitter)・Instagram : @sawabesemi.2023
 LINEのオープンチャットもあります！(上記にDM下さい！)

山内裕 ゼミナール

分野 組織論
サービスデザイン

【活動内容】 <テーマ・テキスト・運営形態など>

テーマ・テキスト : 約半年ごとに変わります

運営形態 : 数グループでの活動と全体へのフィードバック

時間帯 (サブゼミ) 毎週 水曜日 5限

【ゼミ情報】 <コンパ・合宿・ゼミ論 (卒論) >

コンパ : たまに開催します

合宿 : 再開を検討中

ゼミ論 : 必須ではないため要相談

構成人数 2回生 名 3回生 12名 4回生 12名 5回生以上 名

TA・院生の参加 (有) 無

【その他PRなど】

新しい価値を創出するためには、社会の変化を読み解き、

新しい「文化」をデザインすることが必要となる。

単に機能や価格に優れているもの、使いやすいもの、

美しいものをデザインするだけでは、人々を魅了する価値を

生み出すことは難しい。そこで、このゼミでは、

社会の変化を読み解き語れるようになること、

そして自ら新しい文化をデザインできるようになることを目指す。

具体的な内容が知りたい方は Q kyoto creative assemblage

山田 ゼミナール 分野 アントレプレナーシップ

【活動内容】<テーマ・テキスト・運営形態など>

テーマ：アントレプレナーシップ

具体的な活動：グループ研究が中心であり、1年で1本論文を執筆する。

論文執筆にあたり、研究対象企業・研究テーマを選択する。

事前調査・先行研究・インタビュー調査を通して研究対象企業への理解を深め、得た情報を統合して論文を執筆する。

時間帯
(サブゼミ) 毎週水曜日5限・適宜サブゼミを行う

【ゼミ情報】<コンパ・合宿・ゼミ論(卒論)>

- ・卒論は必修ですが、3回生から論文執筆に取り組むので心配無用！
- ・飲みニケーションは少ないですが、年3回ほど教授も交えた飲み会を行います(不定期開催)
- ・ゼミ合宿は来年度に向けて計画中！

構成人数 2回生 0名 3回生 5名 4回生 2名

5回生以上 0名 TA・院生の参加 有

【その他PRなど】

弊ゼミでしか経験できないことや弊ゼミならではの魅力が多数！

魅力① 学生の自主性を尊重したゼミ文化

ゼミ計画の立案、インタビュー調査の段取りなど全て学生が主体となって行います。教授陣はアドバイスに徹してくれるため、自主性を持ってアウトプットを出せる人にはピッタリ！

魅力② 経営者との接点を持つ

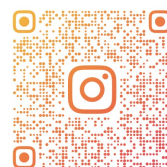
希望すれば、経営者や投資家が集まるイベントや会食に参加することも可能です。独特の空気感を味わうことができ、経営者を目指している方には貴重な経験になること間違いなしです！

魅力③ 教授との距離が近い

親身になって研究や進路の相談に乗ってくれます。学生との議論を楽しみながら、的確なアドバイスをしてくれます！

学問に本気で取り組める最後の機会を是非山田ゼミで！

instagramで
情報発信中↓



@YAMADA_SEMINAR_2023

黒澤 ゼミナール 分野 国際経営史

【活動内容】<テーマ・テキスト・運営形態など>

テーマ：国際経営史（といいつつも、割と研究は好きなことができます）

テキスト：未定（各学期で学生たちで決めます）

運営形態：

輪読＋英語でのディスカッション＋その他（研究発表など）@法経東館 107 号室

時間帯
(サブゼミ)

毎週金曜 4 限・5 限（日によって 5 限まで）
特になし

【ゼミ情報】<コンパ・合宿・ゼミ論（卒論）>

コンパ：不定期開催（人数が少ないので、希望すれば開催できます）

合宿：なし（希望すれば開催できます）

卒論：任意

構成人数 2 回生 0 名 3 回生 5 名 4 回生 3(1) 名 5 回生以上 0 名

TA・院生の参加 有 (無)

【その他PRなど】

- ・留学生、海外に関心のある人が多いので、留学・海外に興味がある人は、ゼミの先輩・教授から色々聞けます
(今年の7月には、北京外国語大学の学生とディスカッションを行いました)
- ・ゼミ中に英語を使う回があるので、英語を使う機会を増やせます
- ・途中退出・欠席にも寛容なので、他の用事と両立できます
- ・学生数が少ないからこそ、研究の自由度が高く、教授からのフォローが手厚い
- ・ゼミの研究を本格的に行える環境にあるので、就職活動でもアピールできます

田中彰ゼミナール 分野

【活動内容】<テーマ・テキスト・運営形態など>

テーマ：現代日本経営史、産業史(経営系)
内容：輪読、研究の発表＋議論(三回生は輪読中心)
 去年のテキスト
 前期:サラ金の歴史(経営史、金融史)
 後期:トラクターの世界史(イノベーションの歴史)

モットー：学生の自主性を尊重
 フィールドワークに基づく研究

時間帯
(サブゼミ) 水曜4、5限 (サブゼミなし)

【ゼミ情報】<コンパ・合宿・ゼミ論(卒論)>

コンパ・・・忘年会、追い出しコンパ
合宿・・・夏合宿
 (今年は浜松に行きました！)
卒論・・・自由

構成人数 2回生 0名 3回生 1名 4回生 2名 5回生以上 0名

TA・院生の参加 有 無

【その他PRなど】

田中ゼミは和やかな雰囲気、優しい田中教授のもと楽しく勉強しています。

田中ゼミの1番の魅力は自由さです。
輪読で勉強したい分野や研究したい分野を自分で決めることができ、それを教授が手厚くサポートしてくれます。
今年の研究は4回生がこれからの電子バイク産業の研究とリクルート市場の研究、3回生はデベロッパ企業の研究を行っています。

卒業生の主な就職先は、経済産業省や外資メーカー、総合商社、金融、コンサル、ベンチャーなど多岐にわたります。

今年はとても人数が少なくなってしまったので来年度から多くの方がいらっしゃるのを楽しみにしています！

問い合わせ先：a.tanaka@econ.kyoto-u.ac.jp
オープンゼミ：11月1日、8日@法経東館5F田中研究室

チヨルパンゼミ

分野: 経営戦略・国際経営・コーポレートガバナンス

【活動内容】<テーマ・テキスト・運営形態など>

分野: 経営戦略・国際経営・コーポレートガバナンス

今年度は①教科書発表と②グループ研究の二つに取り組んでいます。①に関しては前期に「戦略の教科書」、後期に「リーダーシップの教科書」という日本語の教科書を用いて経営戦略の分析フレームワークやリーダーシップの基礎概念について学びました。②に関しては、スタートアップエコシステムなど経営に関するトピックをグループで自由に選んだうえで一年かけて研究します。

来年度は従来行っていたハーバードビジネススクールの資料を用いたケーススタディの実施も検討しています。

時間帯: 全回生とも月曜4限

(サブゼミ): 研究活動による時間外の集まりの可能性あり

【ゼミ情報】<コンパ・合宿・ゼミ論(卒論)>

合宿、先生を交えたランチ会や飲み会を随時開催しています(自由参加)。希望者は企業の株主総会や工場見学に参加することができます。卒論は必須ではありませんが、執筆に挑戦するゼミ生もいます。

構成人数 3回生 10名(男6、女4) 4回生 10名(男7、女3)

TA・院生の参加 無

【その他PRなど】

当ゼミは2017年度にできた比較的新しいゼミです!前提知識は不要で、経営戦略について一から学ぶことができます。英語のケースを読んでいきますが、英語力に自信がなくても心配いりません。

当ゼミは経営戦略を深く学びたい方、海外留学を考えている方、グローバルビジネスに関心のある方等の様々な興味に応えることができます!

先輩から就活や学業の話をたくさん聞くこともできます。ぜひ一度ゼミの雰囲気を経験してみてください!

今年のオープンゼミでは2回生のみなさんも楽しみながら参加できる内容を考えています!

ランチ会の開催も検討していますので、SNSをチェックしてみてください!

<オープンゼミ>

日時:10月30日 15:00~(4限の時間帯)

開催形態:対面

場所:演習室102(変更がある場合はSNS等で連絡します)

<連絡先>

X:@colpan2023

公式LINE:<https://lin.ee/Szw6nB3>

メールアドレス:colpan.seminar.econ@gmail.com

諸富ゼミナール分野：財政学、環境経済学

【活動内容】＜テーマ・テキスト・運営形態など＞

財政学と環境経済学を学ぶことのできるゼミです。前期に本を輪読することで知識を深め、11月に行われる慶大とのインゼミの論文の執筆を進めます。

輪読では諸富先生が指定した本を購入し、そこから得られた知識を元に諸富先生を交えて議論します。今年は福祉政策にまつわる「平等と公立の福祉革命」(アンデルセン著)とエネルギー問題にまつわる「水素エコノミー」(リフキン著)の2冊を用いました。

時間帯 水曜5限(財政班、環境班どちらも参加) 法経東館106演習室
(サブゼミ) サブゼミ 財政班、環境班それぞれの都合のいい時間に週1コマ

【ゼミ情報】＜コンパ・合宿・ゼミ論(卒論)＞

4月新歓、5月または6月新歓合宿、9月合宿、11月慶大とインゼミ

合宿では、財政学あるいは環境経済学のフィールドワークを兼ねた合宿を行います。

今年5月には亀岡市に、9月には岡崎市を訪れました。

インゼミでは、慶應義塾大学井出ゼミと論文を発表し合います。インゼミに向けて環境班・財政班に分かれてゼミ論文を執筆します。

卒論は任意です。

構成人数 3回生 9名 4回生 9名 5回生以上 0名

TA・院生の参加 有 無

【その他PRなど】

諸富ゼミは、財政学と環境経済学を学べる京大で唯一のゼミです。輪読や諸富先生を通じて財政や環境にまつわる様々なトピックを知ることができます。近年それらの知識は注目されつつあり、必ずこれらの知識は生きる上で役に立つと言えます。また、論文執筆の際にはRなどのプログラミングを用いて分析を行うため、プログラミングスキルを身につけることもできます。

今後の新歓イベントは毎週水曜5限のゼミ見学と、10/30(月)の諸富先生を交えた食事会を予定しています。Xのアカウント(@MorotomiSeminar)にも随時イベントを掲載するので是非ご確認ください！

※KULASISで閲覧できるシラバスにもゼミに関する情報が載っています。

※諸富ゼミに関する事で質問ありましたら、または新歓イベントに参加を希望される方は3回佐野(asahi.sano.68v@st.kyoto-u.ac.jp)またはXアカウント(@MorotomiSeminar)のDMまでお願いします！

佐々木 ゼミナール 分野 マクロ経済学（経済成長）

【活動内容】＜テーマ・テキスト・運営形態など＞

- ・前期は「経済成長論」を中心としたテキストを輪読形式で読み進めていきます。今年のテキストはD.K.フォーリー、T.R.マイクル『成長と分配』（2002）を扱いました。来年のテキストはフィリップ・アギオン『創造的破壊の力』（2022）という噂です。担当者はおよそ1章分を資料にまとめ、発表します。その後、全体でディスカッションするという流れです。
- ・後期は「グループ研究」を行います。チーム毎に好きな研究テーマを決めて、最終的に「グループ論文」を作成します。

時間帯 火曜 4 限
(サブゼミ) (5 限にサブゼミがあります)

【ゼミ情報】＜コンパ・合宿・ゼミ論（卒論）＞

- ・例年ご飯会（飲み会）を開催しています。
- ・4 回生の卒論の提出は任意ですが、大学院への進学を希望される方は卒論を提出することになっています。
- ・今年のサブゼミでは、修士 2 回生の先輩がミクロ経済学、特にゲーム理論について丁寧に解説してくれました。

構成人数 3 回生 4 名 4 回生 7 名 5 回生以上 1 名
T A ・院生の参加 有 無

【その他PRなど】

佐々木ゼミでは「マクロ経済学」の分野の 1 つである「経済成長理論」を中心に扱っています。

- ・一国の「経済成長」は何によってもたらされるのか？
- ・なぜ国毎の「経済成長率」は異なっているのか？
- ・なぜ「貧しい国」と「豊かな国」が存在するのか？

などが中心のテーマで。入ゼミにあたりマクロ、ミクロ、経済成長の知識がなくても問題ありません。

ゼミの中で 3 回生からグループ論文を書かせてもらえることは少ないので、論文に少しでも興味がある方には適したゼミです。

★ゼミの雰囲気★

先生も院生も非常に優しいです。疑問や質問にはなんでも答えてくれますし、どんな意見や・アイデアであっても否定されることはありません。ゼミの時間も特に堅苦しくなく、雰囲気はいつも和やか。分からないことがあれば、気軽に質問できる環境です。

安達 貴教 ゼミナール

分野 産業組織論／マーケティング
競争政策論
実証ミクロ経済学

【活動内容】<テーマ・テキスト・運営形態など>

まず、成田悠輔・矢田紘平(2021-)「データで社会をデザインする 機械学習・因果推論・経済学の融合」『経済セミナー』連載中、の輪読から始めることによって、データ・サイエンス的手法と、ミクロ経済学／ゲーム理論的知見の相互連関の可能性を探ることに主眼を置きたい。関連して、実データの利用については、現在、(株)ナウキャスト様が本学部にご提供のクレジットカード決済データ(2020年7月20日プレスリリース)の使用が可能かを検討中。後期においては、担当者が主として関心を持つ分野であるマーケティング・産業組織論からShy(2008) How to Price: A Guide to Pricing Techniques and Yield Management, で解説されている価格付けアルゴリズムの実装について学習・研究することも考えているが、未定ではあり、参加者と相談しながらテーマを決めていく予定。

時間帯 金曜の5限以降の時間帯を予定しているが、参加者と相談の上、最終決定。

【ゼミ情報】<コンパ・合宿・ゼミ論(卒論)>

大文字山(如意ヶ嶽)への登山を最低一年に一回は行いたい。あと、市内でキャッチボールができるかどうかを考えているし、ボーリング、バッティングセンター、バドミントンが近場で出来ないかどうかを教えてほしい。

卒論は必須。

構成人数 2回生 0名 3回生 0名 4回生 0名 5回生以上 0名

TA・院生の参加 有(近隣の大学教員の方が定期的にオブザーヴァー参加する可能性あり)

【その他PRなど】

イメージとしては、演習室、あるいは教員の研究室で、ノートパソコンを各自が開いて、Wi-Fi接続しながら、ソフトウェア／アプリでコードを書いたり、輪読に際しては、例えば、全員が予習してくることを担保するために、当日の報告担当者を乱数ジェネレーターでその場で決めるなどを考えている。

なお、1回あたり、2～3時間にわたることが基本であると考えていただき、ゼミ日の夜は他の予定を入れないようにすること。

参加希望者は、提出エッセイに基づいた面接(11月30日(木)午後1時以降を予定)の実施によって選抜をするので、11月24日(金)0時までに、「関心ある経済問題や社会問題(形而上学的话题も可)についてA4サイズ3～5ページ程度で論述したエッセイ」をadachi.takanori.8m@kyoto-u.ac.jp宛に「演習エッセイ提出」であることが分かるようなタイトルで送ること。返信で、面接時間をお伝え致します。

依田 ゼミナール 分野 行動経済学

【活動内容】 <テーマ・テキスト・運営形態など>

テーマ：行動経済学、データサイエンス

テキスト、運営形態：2023年度前期は「行動経済学（室岡健志）」を使用
2023年度後期は各自の研究内容を発表し合う形式

時間帯
(サブゼミ) 水曜日 五限 (16:45~18:15)

【ゼミ情報】 <コンパ・合宿・ゼミ論（卒論）>

卒論なし

構成人数 2回生 0名 3回生 7名 4回生 3名 5回生以上 名

TA・院生の参加 有 (無)

【その他PRなど】

仲良くやっています！

<連絡先>

ゼミ長メールアドレス

tanaka.kenta.87t@st.kyoto-u.ac.jp

渡邊ゼミナール 分野：経済史

【活動内容】＜テーマ・テキスト・運営形態など＞

経済史を中心に、ゼミ生の関心に沿って幅広い分野の文献を輪読して学んでいます。

今年度は資本主義の成立過程、産業集積のケーススタディ、環境と文明の関係などのテーマを扱っています。担当者が各回の内容をレジュメにまとめて発表し、教授も交えて自由に議論します。

時間帯 毎週水曜 5 限（学年問わず学部合同で行います）
（サブゼミ）

【ゼミ情報】＜コンパ・合宿・ゼミ論（卒論）＞

ゼミ論は基本自由ですが、希望すれば丁寧にご指導いただけます。

コロナ禍前は年 2～3 回ほど飲み会が行われていたようです。希望があればゼミ旅行を企画することもあります（参加は任意）。

ゼミ募集期間中、ゼミ見学を受け付けています。その他、ゼミに関する問い合わせは渡邊教授までメールでご連絡ください。 watanabe.junko.5a@kyoto-u.ac.jp

構成人数 2 回生 0 名 3 回生 2 名 4 回生 0 名 5 回生以上 2 名

T A ・院生の参加 有 無

【その他PRなど】

渡邊ゼミでは研究生も含めて議論し、教授の丁寧な解説も通して様々な知見が得られます。ゼミ生の関心次第で自由に扱うテーマを選定できるため、歴史に興味がありのびのびと学問に取り組みたい方、少人数での議論が好きな方にはぴったりのゼミです。是非見学にお越しください。

秋田 ゼミナール 分野 データサイエンス

【活動内容】 <テーマ・テキスト・運営形態など>

学期ごとに個人またはチームでデータ分析や機械学習・強化学習・深層学習などに関するテーマを教員と相談して決定し、毎週のゼミで報告・議論・相談を行いながらデータの収集や分析・実装を進めて、学期末の発表会にて最終報告を行います。

過去のテーマには、たとえば「仮想通貨の予測」・「テキストデータからの経済指標予測」・「コロナウイルス感染状況の分析と予測」・「ゲームの戦略の学習」・「因果推論と機械学習」・「機械学習・深層学習(AI)の説明可能性」・「SNS のキーワードのネットワーク分析」といったものがあります。機械学習のコンペティションに挑戦する人もいます。

時間帯 3 回生演習: 水曜 4 限 (いずれも例年は法経東館 1 階 108 演習室)
(サブゼミ) 4 回生演習: 水曜 5 限

【ゼミ情報】 <コンパ・合宿・ゼミ論(卒論)>

コンパ: 希望者がいれば。

合宿: 現状はありません。

卒論: 任意、ただし毎年誰か書いています。

構成人数 2 回生 名 3 回生 11 名 4 回生 11 名 5 回生以上 0 名
T A ・ 院 生 の 参 加 (有) 無 (オブザーバー含む)

【その他PRなど】

PR ポイント

- ・本人の努力次第で多様・有用なスキルが身に付きます。
- ・テーマはかなり自由です。純粋な経済分野に限らず、上記以外の多様な対象を研究可能。

ゼミ加入にあたり、あるとよい項目

- ・コンピューターとその作業に抵抗がないこと。
- ・データ分析に興味があること。(データ分析には地道な作業が多々含まれます。)
- ・数字・数学アレルギーではないこと。
- ・プログラミングの学習意欲があること。(使いこなせば、研究対象が大きく広がります。)

注意事項(ミスマッチを防ぐために)

本ゼミは自由の精神に基づき、積極的にゼミに参加・学習することを求めます。ただし、情報系の秋田先生や先輩ゼミ生という資源を活用して、プログラミング・データ分析を学ぶ非常に良い環境がそろっていることは間違いありません。

ゼミ見学について

事前の連絡は必要ありません。水曜 4 限・5 限のどちらでも可能です。

秋田ゼミのスローガンは、

・来るもの拒まず去る者追わず

・三度の飯よりコンピューター好きの人歓迎 です。

経済学部の本流からはかけ離れますが、興味のある方歓迎です!

関口ゼミナール分野

【活動内容】<テーマ・テキスト・運営形態など>

当ゼミは関口教授の専攻である「人的資源管理論」（組織が目的を達成するために、経営資源の1つである人をどのように活動させるか、制度の設計や運用を行うこと）を中心として、経営系全般の分野をグループワークの形で研究しています。

今年度は、①ゼミ内における人的資源管理論②地方創生③IR分析の3つのチームに分かれて、最終プレゼンや企業とのコラボなど何らかのアウトプットを目標にして研究を行っています。

毎期末には企業の方々も一部招待して最終プレゼンを行っており、それに向けてグループワークに励んでいます。

時間帯 水曜5限
(サブゼミ)

【ゼミ情報】<コンパ・合宿・ゼミ論(卒論)>

コンパなど：不定期。昨年度は年度始めの懇親会や年度末の打ち上げなどを行いました。また、グループやそれぞれで適宜飲み会などを行っています。

ゼミ論(卒論)：卒論はありませんが、研究の最終アウトプット形式をゼミ論作成にするチームもあります。(任意)

構成人数 3回生 10名 4回生 11名 5回生以上 1名

TA・院生の参加 有 無

【その他PRなど】

当ゼミは2017年に創設され、まだまだ試行錯誤を続けています。

活動内容や形式は、運営代の3回生を中心に学生たちが毎年決めていて、学生がやりたいと思ったことを自由にできるゼミです。「こんなこと研究してみたいけど、どのゼミならできるかわからん」みたいな人にもおススメ。教授がとっても優しく優秀なので、サポートしてさせていただきます。

企業とのコラボでは大手広告代理店の社員さんにご講演いただいて懇親会に行ったり…、京都の中小企業の経営陣を京大に招いてワークショップを行ったりしました。こういった企画も学生が中心となることができると思います。

また、当ゼミの特徴として学年の間の距離が近いことが挙げられます。就活の相談や、単位の相談であったり、旅行や遊びなどもかなりしやすい環境にあると思います！！

サークル等以外にも、学年を超えたコミュニティが欲しい方には特にオススメしています。

「当ゼミの勢いは今後ますます高まり、日本を代表するゼミに成長していくでしょう。」by関口先生

ゼミの詳しい情報はぜひランチ会やオープンゼミにてお聞きください。お待ちしております！

インスタ : 2023sekiguchi_zemi

X (Twitter) : @2022sekiguchi

劉徳強ゼミナール 分野 中国経済経営

【活動内容】 <テーマ・テキスト・運営形態など>

私たちは中華人民共和国の政治経済について学習しています。形式は輪読で、各回ごとに担当者がスライドに重要な点をまとめて発表し、議論していきます。昨年は、変則的にハイエクの隷属への道を読みましたが、基本的には中華人民共和国についての本を読み中国経済・経営について定性定量分析を行います。

時間帯 毎週火曜日 4限 (15:00-16:30)
(サブゼミ) なし

【ゼミ情報】 <コンパ・合宿・ゼミ論(卒論)>

ゼミ論・卒論: なし

合宿: 夏に1回、冬も実施予定

構成人数 2回生 0名 3回生 1名 4回生 4名 5回生以上 1名

TA・院生の参加 有 無

【その他PRなど】

本ゼミに所属するメリットとして

- ①劉先生についてリアリストだが温厚で感情的に詰めることはない。自由闊達に意見を言える。
- ②先生が中国に留学にいきたい場合は手伝ってくれる。
- ③研究室の学生(留学生)との交流を持てる。

若林直樹ゼミ

【活動内容】 <テーマ・テキスト・運営形態など>

- ・主な活動内容として輪読、発表を行なっています。
 - サービス経営のゼミなので、使っているテキストは経営学よりのものが多いです。
 - ・教授の繋がり（直樹ネットワーク）で有名企業の上層部の方が講演に来てくださることもあります。
 - ・基本的に教授が色々な機会を提供して下さるので、課外学習などもあります。
- 実際に行ったものとしては、長野県飯田市（宿泊）やリゾートトラスト八瀬離宮、サントリービール工場などがあります。

時間帯

月曜4限 15:00-16:30

【ゼミ情報】 <コンパ・合宿・ゼミ論（卒論）>

合宿やゼミ論などは特にはないですが、新歓や課外学習後の飲み会などがあります。

構成人数 2回生 名 3回生 10名 4回生 7名 5回生以上 名

TA・院生の参加 有

無

【その他PRなど】

とにかく教授がいい人です。

教授のネットワークが強すぎて色々なご経歴の方とお話しでき、特に毎回経営管理大学院の方々にはお世話になっています。

どれだけ活動するかは自分次第なゼミですが、やる気のある学生に対しては教授が色々な機会を提供して下さるので、基本的には色々なことを経験することができると思います。

去年の11月には、南信州観光公社さん、Airbnbさんと共同研究をおこない、長野県飯田市にフィールドワークに行きました。そしてそこで得た知見をもとに3月に学会発表をさせていただきました。

ゼミ以外でも大学院の学生の方や教授と飲みに行く機会は多く、全体的に雰囲気の良いゼミなのかなと思います。

今年の7月はめでたいことに教授が還暦を迎えられ、経営管理大学院やゼミのOBOGを集めて若林直樹還暦記念パーティーを行いました。

まあ文面ではあんまり伝わらないと思いますがめっちゃ楽しいゼミなので興味ある人はインスタグラムのフォローをお願いします。→wakanao2023

【経済学部同好会について】

経済学部同好会は経済学部の学生全員を構成員とする自治会です。
経済学部本館地下に事務室を持ち、実際の業務は常任委員によって行われています。

主な仕事は以下のようなものです。

- ・ 過去問集の作成

昨年度から、学生の皆さんの協力の下、過去問集を作成しています。完成したものは経済学部同好会 HP において公開され、試験勉強に役立つのはもちろん、受講する講義を決定する参考資料としてもお役に立ていただけます。

- ・ 地下印刷室の運営

経済学部地下の印刷室には、学部が管理するコピー機と、我々同好会が管理する輪転機があります。
輪転機は紙を持参すれば誰でも利用でき、印刷料金は格安になっています。毎年新歓の時期は特に多く利用されています。

- ・ 地下購読室の運営

経済学部地下にある 3 つの購読室を運営しています。経済学部同好会の HP から予約することで利用でき、勉強や課外活動を行うことができます。ほかに予約者がなければ、予約なしでも利用することができます。

- ・ 入学式後の茶話会の開催

入学式、入学ガイダンスの後に新入生を集め、茶話会を開催しています。毎年ほとんどの新入生に参加していただいております、新入生同士の親睦を深める機会になっています。

- ・ ゼミ説明会の運営

今回のようなゼミ説明会を開催しています。

ご要望やお問い合わせは、同好会メールアドレス(e.doukoukai@gmail.com)あるいは
前頁 QR コードから公式ラインアカウントまで！

誰もいない可能性もありますが、直接事務室にお越しいただいてもかまいません。

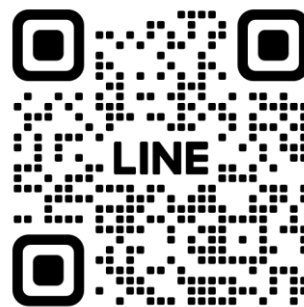
また、同好会の活動に興味を持ってくれた方のご連絡もお待ちしています！

ゼミ申し込み日程について

【申し込み期間】

開始 11月16日9:00

終了 11月20日12:00



同好会公式ライン

【申し込み方法】

- ・ KULASIS アンケートシステムを利用
- ・ 最大第5希望まで申し込み
- ・ 全員回答必須(「参加希望なし」の選択肢アリ)

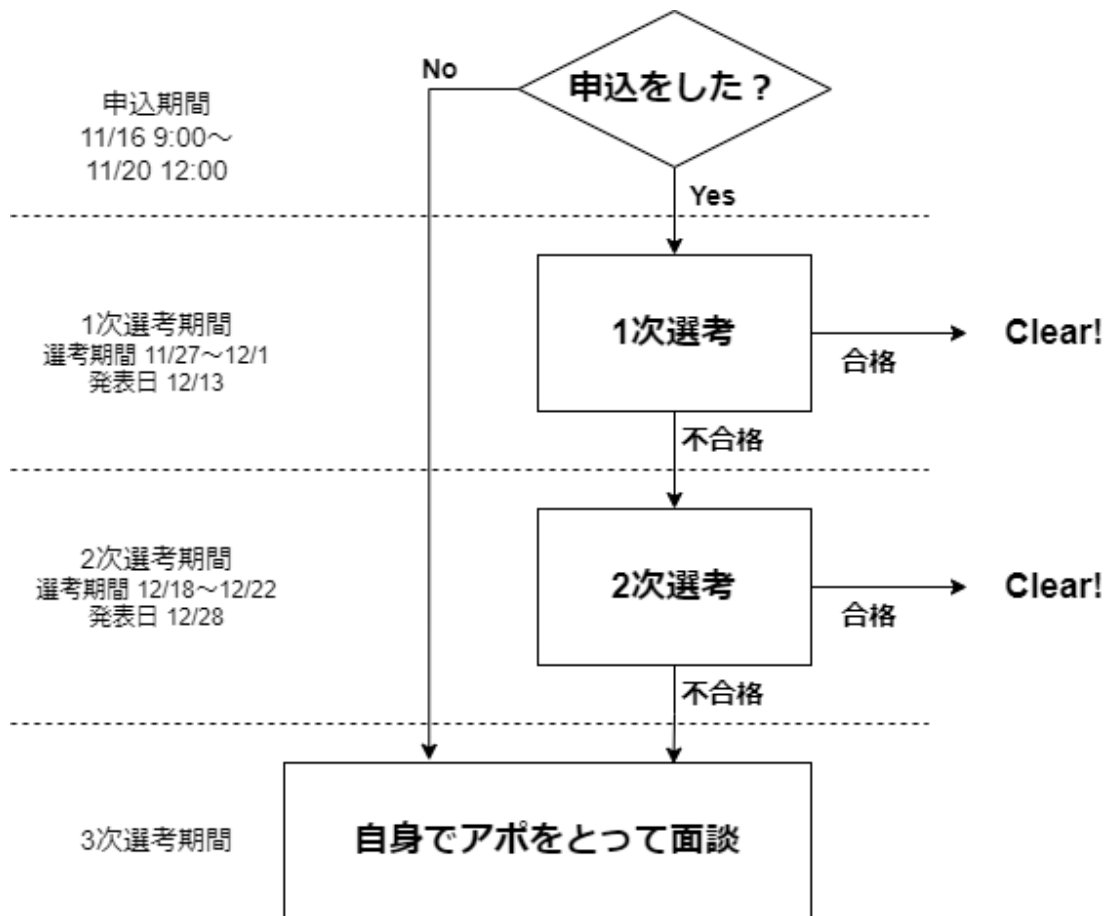
【注意点】

- ・ 申し込みは 1回のみ!
- ・ 1次選考にて第1希望に不合格になった場合は、①空きがあり、②第2希望以下で最も希望度合いが高いゼミの選考に自動的に参加する(2次選考)
- ・ 2次選考にて不合格になった場合は、空きリストの中から自身で教員に連絡し、許可が取れた場合に選考に参加する(3次選考)

【申し込みを忘れた場合】

上記の 3 次選考から、空きリストの中から自身で教員に連絡し、許可を取れた場合に選考に参加することができる

【申し込みフローチャート】



ご相談があれば、上記 QR コードから同好会公式 LINE まで！

以上の内容は、KULASIS 掲載の資料をもとに同好会が作成したものです。教務掛による監修を受けていますが、より詳細な内容については KULASIS をご確認ください。



経済学部同好会常任委員会
(経済学部地下)